

第45回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会
美術・工芸部門実施細目

- 1 日 時 (1) 展示期間 令和7年11月15日(土)～18(火) 9:00～17:00
※17日(月)は休館日
※最終日は15:00まで
(2) 行事日 令和7年11月16日(日) 9:30～15:30
- 2 会 場 (1) 展示会場
鳥取県立美術館 県民ギャラリー ひろま スタジオ (特別支援学校展示)
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町 2-3-12
TEL 0858-24-5442
(2) 行事会場
エースバック未来中心 セミナールーム3
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町 212-5
TEL 0858-23-5390
開会式・講演会・体験交流会・閉会式 セミナールーム3
- 3 一般公開 作品展示は一般の方も鑑賞できます。行事は関係者のみとなります。
- 4 部門担当者 〒682-0812 鳥取県倉吉市下田中町 801 番地
鳥取県立倉吉東高等学校内 美術・工芸部門
担当 山田 和之 (やまだ かずゆき)
TEL 0858-22-5205 FAX 0858-22-5206
E-mail yamada_kz2@g.torikyo.ed.jp
- 5 日 程 令和7年11月16日(日)
9:30～10:00 受付
10:00～10:20 開会式
10:30～11:50 講演会・講評会
11:50～12:00 諸連絡
13:30～15:20 交流会
15:20～15:30 閉会式
- 6 式 次 第 開会式 (エースバック未来中心 セミナールーム3)
(1) 開会のことば
(2) 歓迎のことば 鳥取県生徒代表 (美術・工芸部門生徒実行委員長)
(3) あいさつ 第45回近畿高等学校総合文化祭鳥取県実行委員会
美術・工芸部会長 足立 誠司
(4) 日程説明
(5) 閉会のことば
講演会・講評会
(1) 講師紹介
(2) 講演

- (3) お礼のことば
- (4) 交流会の案内・説明

昼食（上灘コミュニティーセンター）

交流会（セミナールーム3）

- (1) 交流会説明
- (2) 体験・鑑賞交流会

閉会式

- (1) 開会のことば
- (2) あいさつ 鳥取県生徒代表（美術・工芸部門生徒副実行委員長）
- (3) 次年度開催県あいさつ 次年度開催県（兵庫県）生徒代表
- (4) 閉会のことば

7 講 師 尾崎 信一郎（おさき しんいちろう）鳥取県立美術館 館長

1962年鳥取市生まれ。1992年、大阪大学文学部大学院芸術学研究科博士課程単位取得修了。1987年より兵庫県立近代美術館に学芸員として勤務、1995年より国立国際美術館に研究員、1998年より京都国立近代美術館に主任研究官として勤務した後、2006年より鳥取県立博物館に勤務。現在、2025年3月に開館した鳥取県立美術館館長を務める。

○著書：『絵画論を超えて』（1999年 東信堂）、『戦後日本の抽象美術』（2022年 思文閣出版）共著として『美術批評と戦後美術』（2007年 ブリュッケ）ほか多数。

○企画した主な展覧会：「重力－戦後美術の座標軸」（1997年 国立国際美術館）、「Out Of Actions ? Between Performance and the Object」（1998年 ロスアンジェルス現代美術館ほか巡回）、「痕跡－戦後美術における身体と思考」（2004年 京都国立近代美術館）、「生誕100年 彫刻家 辻晋堂展」（2010年 鳥取県立博物館ほか巡回）、「日本におけるキュビズム」（2016年 鳥取県立博物館ほか巡回）ほか多数。

8 参加校一覧 () 内は出品点数 () なしは各校 1 点出品

府県名	学 校 名		出品点数
兵庫	兵庫県立北須磨高等学校	兵庫県立豊岡総合高等学校	9 点
	兵庫県立加古川西高等学校	兵庫県立明石清水高等学校	
	兵庫県立三木東高等学校	兵庫県立社高等学校	
	兵庫県立三木北高等学校	兵庫県立香寺高等学校	
	兵庫県立太子高等学校		
大阪	大阪府立港南造形高等学校 (4)	好文学園女子高等学校 (2)	7 点
	大阪府立山本高等学校		
徳島	徳島市立高等学校(2)	徳島県立城南高等学校	7 点
	徳島県立脇町高等学校	徳島県立池田高等学校辻校	
	徳島県立徳島名西高等学校(2)		
京都	京都府立宮津天橋高等学校(2)	京都府立嵯峨野高等学校	7 点
	京都府立城南菱創高等学校	京都府立亀岡高等学校(2)	
	京都府立北嵯峨高等学校		
奈良	奈良市立一条高等学校(2)	奈良大学付属高等学校	7 点
	奈良県立奈良高等学校(3)	奈良県十津川高等学校	
滋賀	滋賀県立石山高等学校	滋賀県立草津東高等学校	7 点
	滋賀県立信楽高等学校(2)	滋賀県立膳所高等学校	
	滋賀県立草津高等学校	滋賀県立栗東高等学校	
和歌山	和歌山県立桐蔭高等学校	和歌山県立粉河高等学校	6 点
	和歌山県立神島高等学校	和歌山県立那賀高等学校	
	和歌山県立日高高等学校(2)		
三重	三重県立宇治山田高等学校	三重県立志摩高等学校	7 点
	四日市メリノール学院高等学校	三重県立上野高等学校	
	三重県立桑名西高等学校(2)	三重県立松坂工業高等学校	
福井	仁愛女子高等学校	福井県立鯖江高等学校	8 点
	福井県立美方高等学校	福井県福井商業高等学校	
	福井県立武生東高等学校	福井県立福井南特別支援学校	
	福井県立金津高等学校	福井県立羽水高等学校	
鳥取	鳥取県立八頭高等学校	鳥取県立鳥取東高等学校	9 点
	鳥取県立倉吉総合産業高等学校	鳥取県立米子高等学校	
	鳥取県立倉吉東高等学校(2)	鳥取県立米子東高等学校	
	鳥取県立境高等学校	青翔開智高等学校	

【美術・工芸部門連絡事項】

1 受付について

エースバック未来中心に来館されましたら、2階のセミナールーム3前で受付をお願いします。受付を済ませた後はセミナールーム3内の座席に座って待機してください。

2 昼食について

会場付近には食事のできる施設が十分にありませんのでご注意ください。

できるだけ事前にお弁当のご準備をお願いします。

飲食会場として※上灘コミュニティーセンターをご用意しております。周辺案内図をご覧ください。

3 貴重品の管理について

講演会、交流会中は手荷物・鞆等は各自で管理してください。

式典会場（エースバック未来中心）から展示会場（美術館）へ移動の際には手荷物を持って移動してください。

4 作品展の鑑賞時間について

11月16日のみご来場の場合は、12:00～13:30の昼休憩中または、行事終了後15:30～に展示をご覧ください。今回は展示室での鑑賞交流は行いません。

また当日は、県立美術館で開催中の企画展及びコレクション展も全てご覧になるには十分な時間はありますがご了承ください。

※コレクション展は高校生、引率の先生ともに無料となります。（企画展は通常料金が必要です）

5 交流会について

交流会では、鳥取県の生徒と県外生徒4～6名程度でグループを作り、倉吉餅を使った制作交流会を行います。作品制作だけでなく、お互いの作品にコメントし合い交流を深めたいと考えております。

6 参加の取り消し等について

諸事情により部門行事（11月16日 開会行事・交流会）への参加を取りやめる場合は、部門事務局まで至急メールでご連絡ください。なお、各府県高文連事務局等の関係機関への連絡は各校の責任で行ってください。

6 救護について

（1）救護が必要な場合は、部門スタッフまでご連絡ください。

（2）各会場から医療機関への移送には、参加校関係者の付き添いをお願いします。

（3）医療機関における医療費及び移送費等、受診にかかる費用は、受診者の負担となります。

（4）AEDの設置場所 エースバック未来中心 「運営事務室前」

鳥取県立美術館 「1階お手洗い前」

7 各府県代表の出品作品搬入及び搬出について

（1）作品搬入受付日時及び対象府県

作品受付日時		府県名
令和7年11月4日（火）	9:00～12:00	京都、徳島
令和7年11月6日（木）		兵庫、奈良、和歌山、三重、滋賀、大阪 福井、鳥取

(2) 作品送付先

有限会社佐々木運送

〒680-0906 鳥取県鳥取市港町4 6 番地

TEL 0857-31-6886

(3) 注意事項

- ① 様式 3 「出品票」を作品の裏面右上と、作品梱包用箱等の外側に貼り付けてください。
- ② 作品は、破損しないように梱包の上、様式 3 「出品票」を外から見える位置に貼り付けてください。

※様式 3 「出品票」の下部には、作品の写真データを張り付けてください。（様式に貼付の枠がなく申し訳ありませんでした）

- ③ 作品搬入期間内に必着で、各府県にて一括して搬入してください。
- ④ 作品搬出は、作品が破損しないよう梱包の上、各府県の指定された一括返送先へ返送いたします。
- ⑤ 作品搬入・搬出に要する費用は、各府県で負担してください。

(4) 作品搬出

- ① 11 月 19 日（水）以降、各府県から指定された返送先へ 2 週間以内を目途に返却します。
- ② 送付日は事前にご連絡します。
- ③ 費用は各府県でご負担ください。

8 会場アクセス・周辺案内図

エスパック未来中心（行事会場）・鳥取県立美術館（展覧会会場）

○路線バス

JR 倉吉駅バスターミナル〈2 番のりば〉西倉吉、生田車庫、広瀬行き

1. 倉吉パークスクエア線（約 12 分）

「倉吉パークスクエア」（行事会場 最寄りバス停）

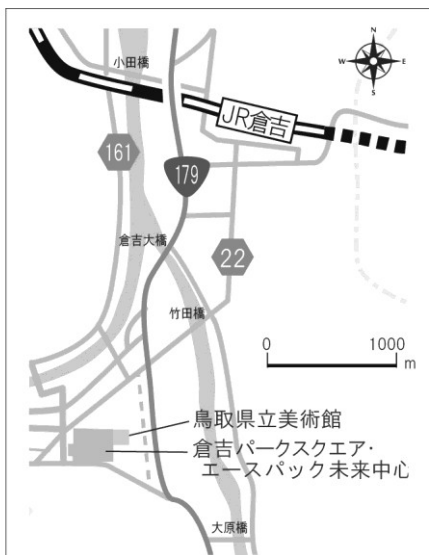
「県立美術館前」（展覧会場 最寄りバス停）

2. 市内経由線（約 9 分）

「倉吉パークスクエア北口」下車 徒歩約 7 分

○タクシー

JR 倉吉駅から約 10 分



9 その他

①万が一、会場等を破損した場合は、修理等に関して自己負担となることもありますのでご注意ください。

②危機管理マニュアル（救護対策方針、災害等対策方針）については
大会ホームページ（<https://kinkisoubun-tottori2025.jp/>）または
右記の二次元コードからご確認ください。

